

# 平成29年度 横浜市杉田地区センター 事業計画書

## 1 指定管理者

法 人 名	一般社団法人磯子区区民利用施設協会
所 在 地	横浜市磯子区磯子3-1-41
設立年月日	平成24年10月3日
指 定 期 間	平成28年4月1日～平成33年3月31日

## 2 協会の基本方針

当協会は、その前身である「横浜市磯子区区民利用施設協会」（以下「旧団体」という。）が、管理運営している指定管理施設5館及び受託施設6館の管理運営を引き継ぐため、設立されました。

当協会は、旧団体が培ってきた管理運営のノウハウを継承し、

- (1) 地域や利用者のニーズに合った管理運営
- (2) 区民活動をサポートし、地域社会に貢献
- (3) 区内11施設のネットワークによる効果的な事業展開ある管理運営
- (4) 充実したサービスの提供と安定性・信頼性のある管理運営
- (5) 情報の公開と個人情報の保護

などの方針のもと、ホスピタリティマインドを大切にし、地域・区民にとって「誰もが気楽に楽しく利用できる施設」となり、ご利用いただく皆様の「満足」「安全」「公平」「快適」が実現できるよう、一層の努力をいたします。

また、施設の維持管理については、全体的に施設の老朽化が進む中、利用者の皆様に安全で快適な施設を提供し続けるため、きめ細かな日常点検を行い、大事に至る前に小破修繕を行うことにより、コストの節減や不具合防止に努めてまいります。

## 3 施設運営体制

開館時間	午前9時～午後9時 日・祝日 午前9時～午後5時			開館日数	345
休館日	毎月 第3木曜日 12月28日～1月4日				
人員体制	常勤 館長1 副館長2 コミニティストッフ（時間給 午前4名、午後4名 夜間2名）。				
勤務体制	常勤職員		時間給職員		
	早 番	8:45～16:45	午 前	8:45～13:00	
	遅 番	13:15～21:15	午 後	12:45～17:00	
	日・祝日	8:45～17:15	夜 間	16:45～21:00	

#### 4 設置目的、区政運営方針、利用者ニーズに踏まえた管理・運営の推進

杉田地区は、区の南部に位置し、杉田商店街を中心として伝統的な経済・文化圏を形成してきた地域です。現在は、区スポーツセンター、大規模商業・高層マンション、区民文化センター等の開設により、大変賑わいのある地域に変貌しました。また、近隣のマンション建設に伴い、新しい住民が増加している地域もあります。

##### (1) 設置目的、区政運営上の位置付け、運営方針

杉田地区センターは、地区センターの設置目的・区政運営方針を踏まえて、29年度では、民間法人との特色を活かし、前年度までの取組をさらに発展・進化させ、次の三方針に基づく運営を進めます。

##### ア 運営方針Ⅰ：日常的なセンター運営の質量両面のさらなる向上

具体的には、スタッフ対応やセンター利用環境への利用者満足度を向上させるとともに、利用者増と諸室稼働率向上を目指します。

##### イ 運営方針Ⅱ：一層の地域コミュニティ醸成

具体的には、講座受講者の自主グループ化促進と利用登録団体数の拡大を目指すとともに、担い手養成を進め、自治会町内会等地域団体への支援を行います。

##### ウ 運営方針Ⅲ：より魅力ある（行列のできる）自主事業（以下「講座」）の展開 自主事業計画に基づく事業を行います。

##### (2) 地域特性、地域ニーズ、その対応

ア 近隣に公的機関が豊富に立地し、歴史と伝統もあります。

イ 一部の地域で、孤立化の進行が懸念されます。

ウ 子どもの健全育成への要望が高い一方で、高齢化率の高くなっている地域があります。

エ 防犯防災対応を進める必要があります。

オ プララ杉田 4 階に立地し、杉田商店街が近接しています。

カ 地域特性や地域ニーズには、関係機関との連携強化による自主事業、利用者の相互交流、地域団体活動支援等を進め、対応していきます。

#### 5 平成29年度自主事業計画について

(1) 引き続き、こどもから高齢者までの様々なニーズや要望に対応する「多様なニーズ対応講座」を実施するとともに、「地域ニーズ対応講座」と、「センター委員企画講座」も事業展開します。

ア 多様なニーズ対応講座（子ども向け：ワンパクホリデー事業として実施）

分野：健康とスポーツ、語学・実用、趣味、食、音楽、街歩き、劇・映画 芸能・落語等

イ 地域ニーズ対応講座：立地特性や地域ニーズへの対応を強めた講座を開催します。

ウ センター委員企画講座：センター委員企画による講座を開催します。

## （２） 実施上の留意点

参加者数、アンケート等で、講師、分野等を恒常的に検証し、講座内容を日本の伝統や季節感に富むものとします。実施にあたっては、自治会町内会等の連携の強化と施設協会のネットワーク活用を進めます。センターフェスティバルを、11 月に開催し、利用グループ・サークルの交流の場と参加者のさらなる上達への誘因機会を提供します。

## 6 地域、関係諸機関等との協力

地区センターは、地域コミュニティ醸成の中核施設であり、地域諸団体、地域の方々や地域活動支援団体との連携を深める場であり、次のような取組を進めます。

- （１） 地元地区連合会や地域の諸団体の定例会等の開催
- （２） 青少年指導員等地域団体や地域の人材を活用した自主講座の実施
- （３） プララ専門店会や杉田商店街との連携を強化
- （４） 地元グループホーム運営推進委員会や「まちとともに歩む学校づくり懇話会」への参加
- （５） 地元中学校生徒の職場体験の受け入れ
- （６） 区主催の磯子まつりや区内区民利用諸施設と連携したスタンプラリーへの参加など、地域や関係団体等との幅広い連携の深化
- （７） 事業実施における、地域に在住する講師の活用や地域施設・区役所との連携

## 7 防災の取り組み

- （１） 東日本大震災を機に、他地区センターのマニュアルも参考にして、「震災対応マニュアル」を策定しております。今後も点検を行い、必要に応じて見直していきます。3・11には、利用者を含めた訓練を実施します。
- （２） スタッフ研修の中においても、磯子消防署の協力を得て、震災・火災発生時の対応訓練を実施していきます。
- （３） プララ都市開発が実施する「消防・救護、救出訓練」に自衛消防隊「杉田地区センター隊」として参加しています。
- （４） 磯子区防災マップや当館が津波避難施設であることを館内に掲示するなど、区

民の防災力向上に寄与します。

- (5) 当館は「津波避難施設」として指定されておりますので、緊急時には地域住民の方々を受け入れます。震災時の帰宅困難者の受入も進めます。

## 8 委員会等の開催予定

### (1) 「センター委員会」

- ・第1回 5月上旬 28年度事業及び決算報告  
29年度事業計画及び予算報告
- ・第2回 10月下旬 29年度上半期事業報告

### (2) 「利用者懇談会」

- 10月上旬 29年度利用状況及び「利用者の声」等の報告  
意見交換 「利用しやすい地区センターについて」

# 平成29年度 自主事業計画書（案）

1/4

施設名： 杉田地区センター

			募 集 対 象	募集人員	開催時期 及び回数	会 場	事業費合計：単位＝円			新 規 ・ 継 続 等
							施設の自 主事業費	参加費合 計	一人当 参加費	
1	中・高齢者の為の ゆったりストレッチ	無理なく、家に帰ってもできる ようなストレッチを習う	中高齢者	先着 15人	4月 3回	和室	15,000	0	1,000	継続
2	足もみと リンパマッサージ	寒い時期、家でも出来る足もみ とリンパマッサージを習う	一般	先着 15人	1～2月 3回	和室	15,000	0	1,000	継続
3	はじめてのダーツ	初心者向けの講座、ダーツの投 げ方から簡単なゲームまで習う	一般	先着 15人	7～8月 3回	和室	20,000	5,000	1,000	継続
4	はじめての卓球	初心者向け講座、スポーツをす る楽しさを味わう	一般	先着 12人	10月 5回	レクホール	25,000	1,000	2,000	継続
5	韓国語入門講座	基礎から簡単な会話まで学ぶ	一般	先着 15人	5月～6月 6回	中会議室	45,000	0	3,000	継続
6	楽しいパソコン講座	初心者を対象にパソコンの技術 を学ぶ	一般	先着 各10人	6月～2月 4回×3	集会室B	150,000	0	5,000	継続
7	暮らしに役立つ スマホ講座	スマホを買ったが使い方が良く わからない等のお助け講座	一般	先着 15人	6月～2月 3回×2	集会室B	48,000	3,000	1,500	継続
8	LINE講座	LINEの便利な使い方を習う	一般	先着 15人	5月～6月 2回	集会室B	20,000	5,000	1,000	新規
9	はじめての色鉛筆画	手軽に書ける色鉛筆画を習う	一般	先着 10人	4月～5月 3回	中会議室	25,000	5,000	2,000	継続
10	布ぞうり作り	夏を快適に過ごせるよう、古布 を使って布ぞうりを作る	一般	先着 20人	6月 1回	集会室A	15,000	5,000	500	継続
11	手づくり ビーズアクセサリ	オリジナルのネックレスを作る	一般	先着 12人	11月 1回	中会議室	36,000	12,000	2,000	継続
12	お正月 フラワーアレンジメント	新年にふさわしいフラワーアレ ンジを習う	一般	先着 15人	12月 1回	集会室A	35,000	5,000	2,000	継続
合 計							449,000	41,000	408,000	

# 平成29年度 自主事業計画書（案）

2/4

施設名： 杉田地区センター

			募 集 対 象	募集人員	開催時期 及び回数	会 場	事業費合計：単位＝円			新規・ 継続等	
							施設の自 主事業費	参加費合 計	一人当 参加費		
13	干支の木目込み人形作り	来年の干支の木目込み人形を作る	一般	先着 12人	11月 2回	工芸室	40,000		2,500	継続	
							10,000	30,000			
14	プロに教わる コーヒー講座	産地の違い・ブレンドの仕方を習い 美味しいコーヒーの淹れ方を習う	一般	先着 16人	4月・8月 3回×2	料理室	128,000		4,000	継続	
							0	128,000			
15	季節の懐石料理	茶道の先生より季節感のある懐 石料理を習う	一般	先着 12人	6月・10月 2回	料理室	54,000		1,500	継続	
							18,000	36,000			
16	粉ものの旅	1回1ヶ国をテーマに粉もの(パ ン等)とそれに合う料理を習う	一般	先着 12人	5月～2月 3回×2	料理室	104,000		3,000	新規	
							32,000	72,000			
17	はじめての マクロビオティック	基本的な考え方から学び、食生 活の見直しを図る	一般	先着 16人	7月 3回	料理室	60,000		3,000	継続	
							12,000	48,000			
18	バレンタインに 手作りケーキ	ガトーショコラを習い手づくり の楽しさを味わう	一般	先着 16人	2月 1回	料理室	21,000		1,000	継続	
							5,000	16,000			
19	太巻きまつり寿司	ひな祭りにふさわしい模様の太巻き 寿司を習う	一般	抽選 15人	3月 1回	料理室	22,000		800	継続	
							10,000	12,000			
20	二胡と香りの ティーサロンコンサート	七夕にちなんだ二胡の調べと紅 茶の美味しい入れ方を習う	一般	先着 30人	7月 1回	レクホール	30,000		500	継続	
							15,000	15,000			
21	ゴスペルを唄おう！	ゴスペルを1曲歌い上げる	一般	フリー 50人	11月 1回	レクホール	30,000		0	継続	
							30,000	0			
22	センターフェスティバル ミニコンサート	地元学校のコーラス部による コンサート	一般	フリー 50人	11月 1回	レクホール	0		0	継続	
							0	0			
							合計		489,000		
									132,000	357,000	
							2/4総合計		938,000		
									173,000	765,000	

# 平成29年度 自主事業計画書（案）

3/4

施設名： 杉田地区センター

			募 集 対 象	募集人員	開催時期 及び回数	会 場	事業費合計：単位＝円			新規・ 継続等
							施設の自 主事業費	参加費合 計	一人当 参加費	
23	センターフェスティバル	センターを利用しているサークルの展示と発表会	一般	フリー 1500人	11月 1回	全館	150,000		0	継続
							150,000	0		
24	劇団「横綱チュチュ」 小笑公演	地元の市民劇団の公演	一般	フリー 50人	3月 1回	レクホール	30,000		0	継続
							30,000	0		
25	お楽しみ映画会	話題になった映画の鑑賞	一般	フリー 50人	3月 1回	レクホール	30,000		0	継続
							30,000	0		
26	招福獅子舞	地元森浅間神社神田囃子保存会 による獅子舞	一般	フリー 30人	1月 1回	ロビー	15,000		0	継続
							15,000	0		
27	ロビー落語	獅子舞と共に一年の良きスタート となるよう落語を楽しむ	一般	フリー 30人	1月 1回	ロビー	30,000		0	継続
							30,000	0		
28	杉田まち歩き	講義とまち歩きをして、地元 に愛着を持ってもらう	一般	先着 14人	6月 1回	屋外 (杉田)	7,000		500	継続
							0	7,000		
29	新春ウォーキング 横浜事始め山手洋館巡りⅡ	事始めにちなんだ場所を巡る	一般	先着 15人	9月・2月 2回	横浜山手	16,000		500	継続
							1,000	15,000		
30	寄せ植え講座	春の寄せ植えを新杉田公園所長 より学ぶ	一般	先着 15人	5月 1回	集会室 A	27,000		1,000	継続
							12,000	15,000		
31	シニアライフ講座	安心した・充実感のあるシニアライ フを送るための講座	中高齢者	先着 30人	10月 3回	集会室 B	6,000		0	継続
							6,000	0		
32	暮らしに役立つ修理・ 修繕講座	包丁の研ぎ方、網戸の張替えか た等を習う	一般	先着 15人	1 月 2回	料理室	15,000		1,000	新規
							0	15,000		
							326,000			
							274,000	52,000		
							1,264,000			
							447,000	817,000		

# 平成29年度 自主事業計画書（案）

4/4

施設名： 杉田地区センター

			募 集 対 象	募集人員	開催時期 及び回数	会 場	事業費合計：単位＝円			新規・ 継続等
							施設の自 主事業費	参加費合 計	一人当 参加費	
33	森永乳業の出張料理講習会	牛乳・乳製品を使った健康メニューを習う	一般	先着 20人	7月 1回	料理室	15,000		500	新規
							5,000	10,000		
34	2歳児親子リトミック	若い母親の子育て支援・2歳児の親子でリトミックを楽しむ	幼児と保護者	先着 30人(15組)	5月～12月 5回×2	レクホール	120,000		2,500	継続
							45,000	75,000		
35	親子で七夕飾りを作ろう	プララ杉田1階広場で七夕にちなんだ工作をする	親子	フリー 100人	7月 1回	プララ杉田 1階	17,000		0	新規
							17,000	0		
36	プララ杉田マイスター講座	テナントとして入っている店主から講義をもらう、ジープン・花など	一般	先着 15人	5月～6月 3回	集会室A	15,000		1,000	新規
							0	15,000		
37	杉田商店街店主講座	商店街で評判の店主から講義をもらう。肉店「シュウマイ作り」等	一般	先着 16人	10月～11月 1回	料理室	22,000		500	新規
							14,000	8,000		
38	地元シェフから教わるフレンチ	地元のレストランのシェフより、家庭でも出来るフレンチを習う	一般	先着 16人	6月 1回	料理室	29,000		1,000	継続
							13,000	16,000		
39	杉田梅講座	地元名産の杉田梅の講義と梅干し作り・梅干しを使った料理講習	一般	先着 20人	6月 3回	中会議室 料理室	74,000		3,000	継続
							14,000	60,000		
40										
41										
42										
合計							292,000			
							108,000	184,000		
4/4総合計							1,556,000			
							555,000	1,001,000		



# 平成29年度 自主事業計画書（案）（ワンパク）

1/1

施設名： 杉田地区センター

			募 集 対 象	募集人員	開催時期 及び回数	会 場	事業費合計：単位＝円			新規・ 継続等
							施設の自 主事業費	参加費 合計	一人当 参加費	
1	わんぱく書道	書道の基礎から10回シリーズで教わる	小学生	先着 15人	1月～3月 6回	集会室B	60,000		3,000	継続
							15,000	45,000		
2	ワンパク科学体験講座	お話と実験・工作などで科学の不思議に触れる	小学生	先着 16人	8月 1回	集会室A	20,000		500	継続
							12,000	8,000		
3	母の日のプレゼントを作ろう！	お母さんに手作りのカップを作り、感謝の心を伝える	小学生	先着 15人	5月 1回	集会室A	20,000		500	継続
							12,500	7,500		
4	こどもの日わんぱく工作教室	創造する喜び・工作に対するの興味を増進する	幼児～小学生	フリー 100人	5月 2回	プララ杉田 1階	32,000		0	継続
							32,000	0		
5	父の日のプレゼントを作ろう！	父の日に感謝のお菓子を作る	小学生	先着 20人	6月 1回	料理室	25,000		500	継続
							15,000	10,000		
6	影絵	身近に民話の影絵を見る	乳幼児から小学生	先着 30人	12月 1回	集会室B	10,000		0	継続
							10,000	0		
7	お楽しみ人形劇	いそご人形劇クラブによる人形劇の定期公演	乳幼児とその保護者	フリー 30人	4月～2月 10回	プレイルーム	100,000		0	継続
							100,000	0		
8	おやこでうたおうおはなし聞こう！	本の読み聞かせや、パネルシアターを行う	乳幼児とその保護者	フリー 30人	3月 1回	プレイルーム	10,000		0	継続
							10,000	0		
9	ペットボトルでロケットづくり	青少年指導員の指導でロケットを作り杉田小学校校庭で飛ばす	小学生	先着 15人	9月 1回	集会室AB 杉田小学校	36,000		500	継続
							28,500	7,500		
10	JAL工場見学	JAL工場見学	小学生親子	先着 15人	6月 1回	館外	1,500		100	新規
							0	1,500		
11	夏休みワンパク工作教室	ウッドカーを作り、コースで走らせて遊び、木のぬくもりを感じる	小学生	先着 15人	8月 1回	レクホール	17,500		500	継続
							10,000	7,500		
12										
合計							332,000			
							245,000	87,000		

## 平成29年度 「杉田地区センター」 収支予算書兼決算書

## 収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	50,399,000		50,399,000		50,399,000	横浜市より
利用料金収入	4,300,000		4,300,000		4,300,000	利用料金収入
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	1,088,000		1,088,000		1,088,000	自主事業参加費
自主事業収入			0		0	
雑入	850,000	0	850,000	0	850,000	
印刷代	440,000		440,000		440,000	印刷・コピー代
自動販売機手数料	410,000		410,000		410,000	自動販売機手数料
駐車場利用料収入			0		0	
その他（預金利息）			0		0	
収入合計	56,637,000	0	56,637,000	0	56,637,000	

## 支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	19,020,000	0	19,020,000	0	19,020,000	
給与・賃金	16,929,000		16,929,000		16,929,000	常勤・スタッフ
社会保険料	1,618,000		1,618,000		1,618,000	事業主負担分
通勤手当	350,000		350,000		350,000	通勤費
健康診断費	105,000		105,000		105,000	健康診断費
勤労者福祉共済掛金	18,000		18,000		18,000	横浜市勤労者福祉共済
退職給付引当金繰入額			0		0	
事務費	2,545,000	0	2,545,000	0	2,545,000	
旅費	70,000		70,000		70,000	事務連絡、会議等出張旅費
消耗品費	900,000		900,000		900,000	事務用消耗品
会議賄い費	30,000		30,000		30,000	会議用茶菓代
印刷製本費	600,000		600,000		600,000	利用申込書等印刷代
通信費	360,000		360,000		360,000	電話代、インターネット使用料、郵便代等
使用料及び賃借料	100,000	0	100,000	0	100,000	
横浜市への支払分			0		0	目的外使用料は業者負担のため未計上
その他	100,000		100,000		100,000	NHK受信料、清掃用具・外料
備品購入費	150,000		150,000		150,000	什器備品購入費
図書購入費	0		0		0	図書購入は二一ズ対応費より支出
施設賠償責任保険	10,000		10,000		10,000	施設損害賠償責任保険料
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	職員・スタッフ研修費
振込手数料	0		0		0	
リース料	200,000		200,000		200,000	印刷機リース料 コピー機レンタル トイレマットレンタル
手数料	105,000		105,000		105,000	ホームページ更新等
その他	10,000		10,000		10,000	諸費
事業費	1,888,000	0	1,888,000	0	1,888,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	1,888,000		1,888,000		1,888,000	
自主事業費			0		0	
管理費	25,545,000	0	25,545,000	0	25,545,000	
光熱水費	3,635,000	0	3,635,000	0	3,635,000	
電気料金	3,500,000		3,500,000		3,500,000	電気使用料
ガス料金	35,000		35,000		35,000	ガス使用料
水道料金	100,000		100,000		100,000	水道使用料
清掃費	1,956,000		1,956,000		1,956,000	定期清掃費
修繕費	1,700,000		1,700,000		1,700,000	施設修繕費
機械警備費	150,000		150,000		150,000	機械警備費
設備保全費	1,763,000	0	1,763,000	0	1,763,000	
空調衛生設備保守	500,000		500,000		500,000	空調機器保守
消防設備保守			0		0	
電気設備保守	230,000		230,000		230,000	電気設備、電話交換機等保守
害虫駆除清掃保守			0		0	
その他保全費	1,033,000		1,033,000		1,033,000	印刷機・複写機・ファクシミリ保守、ごみ回収他
駐車場設備保全費			0		0	
共益費	16,341,000		16,341,000		16,341,000	共益費・修繕積立金
公租公課	2,243,000	0	2,243,000	0	2,243,000	
事業所税	258,000		258,000		258,000	法人、市県民税
消費税	1,985,000		1,985,000		1,985,000	消費税
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	4,096,000	0	4,096,000	0	4,096,000	
本部分	4,096,000		4,096,000		4,096,000	事務局経費
当該施設分			0		0	
二一ズ対応費	1,300,000		1,300,000		1,300,000	利用者二一ズ対応（図書購入含む）
支出合計	56,637,000	0	56,637,000	0	56,637,000	
差引	0	0	0	0	0	

## 平成 29 年度横浜市杉田地区センター自己評価表

目標設定 の 視 点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標 に対する実績	今後の取組 (改善計画)	自己 評価
利用者 サービス	項目：指定申請書の事業計画書に依拠 (2) イ 地域特性、地域ニーズ 以下の地域特性、地域ニーズに、自主講座開催、共有ラック設置、フェスティバル開催、自主講座受講者のグループ化、図書購入、広報媒体を活用するなどして対応 ・ 近隣に公的機関が豊富に立地 ・ 異世代・グループ交流が必要 ・ 一部の地域で、孤立化が進行し、人と人の結び付きが弱い。 ・ 子どもの健全育成への要望が高い。 ・ 勤労現役世代が転入し、利用も多い。 ・ 高齢化率の高くなっている地域が多くなっている。 ・ 防犯防災対策の充実への要望が高い。 ・ プララ杉田 4 階に立地。商店街振興への要望が高い。 ウ 公の施設としての管理 ・ 利用者への公平・公正な対応 ・ 忘れ物を神奈川県警「施設占有者のしおり」で管理 ・ 災害マニュアルの整備 ・ 磯子区防災マップや津波避難施設表示を屋内外掲示板に表示			
	(4) エ 利用者サービスの把握と運営への反映 ・ 「利用者の声」ボックスの設置：通年 ・ センター委員会の開催：年 1 回 ・ 利用者懇談会の開催：年 1 回			

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者アンケートの実施：年1回</li> <li>・自主事業の際の受講者アンケート：随時</li> <li>・スタッフ意見や提案による改善：通年</li> </ul>			
	オ 利用者サービス向上の取組 <ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフ・常勤職員の対応力向上</li> <li>・センター利用環境の向上</li> <li>・区役所との連携</li> <li>・学校を含めた近隣公的機関との連携強化</li> <li>・プララ専門店会との連携強化</li> <li>・職業体験（2中学校受入）</li> </ul>			
業務運営	事業計画書 （3）ア 管理運営に必要な組織、人員体制 <ul style="list-style-type: none"> <li>・常勤職員最低限1名常駐シフト</li> <li>・スタッフ交替時の15分の連絡・申し送り</li> <li>・可能な限り地域の方を新採用</li> </ul>			
	ウ 緊急時の体制と対応計画 <ul style="list-style-type: none"> <li>・全職員が連絡網を携行</li> <li>・セコム緊急通報器具を設置</li> <li>・防災訓練、緊急時研修の実施</li> <li>・3月11日は、利用者を含めた防災訓練の実施</li> <li>・区役所からの防災メール受信</li> <li>・磯子区区民利用施設協会が実施する救急救命・AED研修を受講</li> </ul>			

	<p>(4) ア 設置理念を実現する運営内容</p> <p>・運営方針Ⅰ 日常的なセンター運営の質量両面のさらなる向上</p> <p>スタッフ対応への利用者満足度 90%以上</p> <p>利用者数 120,000人以上</p> <p>諸室稼働率 58%以上</p> <p>運営方針Ⅱ 一層の地域コミュニティ醸成</p> <p>講座受講者の自主グループ化 12グループ以上</p> <p>新規登録団体数 50団体以上</p> <p>講座講師に地域で活動する人材の登用</p> <p>杉田連合町内会をはじめとする自治会町内会等への支援</p> <p>運営方針Ⅲ より魅力ある(行列のできる)自主事業(以下「講座」)の展開</p> <p>以下の3着眼点に基づく多様な分野の講座を開設</p> <p>&lt;目標数&gt;</p> <table><tr><td></td><td>事業数</td><td>参加者数</td></tr><tr><td>一般事業</td><td>39</td><td>延べ 3400人</td></tr><tr><td>ワンパク事業</td><td>11</td><td>延べ 700人</td></tr></table> <p>着眼点1 多様なニーズ対応講座</p> <p>分野:健康とスポーツ、語学・実用、趣味、食、音楽、街歩き、劇・映画 芸能・落語等、子ども向けには、ワンパクホリデー事業実施</p> <p>着眼点2 地域ニーズ対応講座:地域貢献をさらに進めるため、当センターの立地特性や地域ニーズへの対応を強めた講座</p> <p>分野:公的機関との連携・共催、杉田の歴史・伝統・地域への</p>		事業数	参加者数	一般事業	39	延べ 3400人	ワンパク事業	11	延べ 700人			
	事業数	参加者数											
一般事業	39	延べ 3400人											
ワンパク事業	11	延べ 700人											



	<p>愛着の深化、異世代・異グループ交流促進、子どもの健全育成、勤労現役世代支援、高齢化進展対応、商店街振興</p> <p>着眼点3 センター委員企画講座：より開かれたセンター運営を指向し、センター委員企画による講座を開催</p> <p>イ 利用促進策</p> <p>(ア) 利用者増</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・53自治会町内会等を活用したセンターニュースでの広報</li> <li>・県内全域で企業活動を展開する不動産会社のチラシ等の活用</li> <li>・センターフェスティバル実施時に、プララと相互に新聞チラシ広報、スポンサーシップによるノベルティ供与</li> <li>・プララ実施の季節のイベント会場で、出前講座開催</li> <li>・多様な分野各年齢層に配慮した新着本購入</li> <li>・いそご地域活動フォーラム主催パネル展に参加</li> </ul> <p>(イ) 利用率向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・料理室の稼働率向上策：ワンパクホリデー事業を含めた様々な料理教室開催、受講者を自主グループ化し料理室を再利用促進</li> </ul>			
	<p>キ 横浜市重要施策に対する取組</p> <p>(ア) 情報公開</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・諸室の利用状況、センター委員会、「利用者の声」内容、利用者アンケートを室内掲示板やホームページで公開</li> </ul> <p>(イ) 人権尊重</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設協会主催の人権研修に出席、地域ケアプラザ等へ専門家の講師依頼してのOJT学習会を開催</li> </ul> <p>(ウ) 環境への配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヨコハマ3R夢プランの沿った分別収集の実施等</li> <li>・リサイクル文庫の設置</li> </ul>			

	<p>(エ) ヨコハマ健康スタイル</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・よこはま健康スタンプラリーに参加</li> <li>・健康、スポーツ等に関する自主講座実施、</li> </ul> <p>(オ) 市内中小企業の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内中小企業への優先発注し、プララとの連携を強化</li> </ul> <p>(カ) 横浜市民の読書活動の推進に関する条例の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者ニーズに応える新着本の購入など</li> </ul>			
	<p>(6) 施設の維持管理計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門業者への委託、適時適切な小破修繕、きめ細かな日常点検や清掃、区役所・施設協会事務局・プララ都市開発㈱と緊密な連絡調整</li> </ul>			
職員育成	<p>(3) イ 個人情報保護等の体制と研修計画</p> <p>(ア) 個人情報保護等の体制</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設協会の「個人情報取扱いに関する方針」を職員に周知徹底し、館長を個人情報保護責任者とするなど責任と管理体制を明確化</li> <li>・館で収集する個人情報は必要最小限化</li> </ul> <p>(イ) 個人情報保護の研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設協会主催の研修やOJT研修</li> </ul> <p>(ウ) 職員の研修計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設協会や横浜市が主催の職員研修に参加し、施設ではOJT研修を実施</li> </ul>			

財務	<p>(7)</p> <p>ア 収入計画とイ 増収策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・諸室稼働率の向上による利用料金の増収</li> </ul> <p><u>稼働率：58%以上 利用料金収入：4,300 千円以上</u></p> <p>ウ 支出計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経費削減策：自主事業では講座の見直しと受講者負担の徹底、広報自治会町内会との連携等、講座では、地域ケアプラザなどに講師依頼、フェスティバルでは、企業協賛を活用、冷暖房温度の適正管理、見積もりや入札による外注費節減</li> </ul> <p>4) カ ニーズ対応費の使途</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用料金の約3割を、主に、新聞三紙購読、新着本購入、利用者ニーズに即した備品購入に充当</li> </ul>				
その他 (上記4つの視点以外の項目があれば追記)					
利用者等の意見		＜意見、要望に対する対応＞			

《自己評価》

A：計画、目標を上回って実施

B：計画、目標を保持して実施

C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載